

千葉県建築家協会(CSA) 第9回 役員会報告

日 時 3月27日(木) 16時00分～18時20分 (於・CSA 会議室)

出席役員・櫻井 修、荒井裕三、井上茂實、寺川典秀(JIA)、森田敬介、安達文宏、榎本雅夫、岡田成和、古里 正、
宇野武夫／監事 鈴木周二、／賛助会欠席役員・大岩義充、園部隆夫、加瀬澤文芳、中尾利弘、星野治、柳田富士男
飯島宏治／監事 川原武美、小黑剛／賛助会

1. 行事の実施と予定

(1) 前回役員会後の会議行事の実施

- ア. 3月 3日(月) J I A支部防災対策委員会WG w e b会議
- イ. 3月 6日(木) 建築相談
- ウ. 3月 7日(金) J I A支部役員会
- エ. 3月 7日(金) 第26回千葉県建築学生賞協議会全体会議No.2
- オ. 3月 7日(金) J I A理事会
- カ. 3月10日(月) J I A支部総務委員会
- キ. 3月14日(金)～16日(日) 第26回千葉県建築学生賞
- ク. 3月14日(金) 臨時役員会
- ケ. 3月15日(土) 第26回千葉県建築学生賞公開審査
- コ. 3月15日(土) 第26回千葉県建築学生賞表彰式
- サ. 3月17日(月) 千葉県すまいづくり協議会
- シ. 3月20日(木) 建築相談
- ス. 3月20日(木) J S C A役員会

(2) 次回役員会までに開催する行事予定

- ア. 3月31日(月) J I A支部防災対策委員会WG w e b会議
- イ. 4月 2日(水) 千葉県耐震判定協議会 理事会
- ウ. 4月 3日(木) 建築相談
- エ. 4月 3日(木) J I A支部総務委員会
- オ. 4月 3日(木) 6団体会員作品協議会No.1(第3回千葉県建築展)
- カ. 4月 7日(火) J I A支部防災対策委員会 w e b会議
- キ. 4月 8日(火) J I A常任幹事会
- ク. 4月 8日(火) ゴルフコンペ(ムーンレイク)
- ケ. 4月 9日(水) 防災百科打合せ会
- コ. 4月10日(木) 臨時役員会
- サ. 4月11日(金) J I A関東甲信越支部役員会
- シ. 4月17日(木) 建築相談
- ス. 4月17日(木) 千葉県弁護士会・建築相談協議会合同勉強会
- セ. 4月17日(木) J S C A千葉役員会
- ソ. 4月18日(金) J I A企画セミナー「首都圏直下型地震防災対策(略)」
- タ. 4月23日(水) 千葉県建築6団体連絡協議会及び実務者会議
- チ. 4月23日(水) 千葉県建築6団体連絡会議・意見交換会
- ツ. 4月24日(木) 3月定例役員会
- テ. 4月24日(木) 第26回千葉県建築学生賞協議会全体会議No.2

(3) 議 題

①地域会会員登録（所属）の意思最終確認について

4月1日よりの新会活動が開始致します。

新会への移行及び移行に伴う地域会規則及び細則内容は臨時総会案内送付対象会員の方々にすでにお送りしている通りです。

当会は今後、千葉地域会登録（所属）会員による活動となることから、各会員への登録（所属）の確認作業を行ってきました。その状況を報告致します。

各役員がそれぞれ、担当になった会員への所属確認の状況が下記の通り報告されました。

- ・会費の改定については、現状改善策として一定の理解が得られている状況。
- ・会友（旧単独会員）の内、新会移行を契機にJIA会員への新規登録希望者が数名ありました。一方で、新会を契機に「JIA正会員よりシニア会員へ変更する。あるいは、JIAを退会する。」会員も数名ありました。
- ・事務所に所属するJIA正会員の方々の地域会正会員への継続所属依頼を各事務所代表者に依頼し、理解が得られました。
- ・未連絡会員の方々への連絡は、引き続き「連絡リスト」に基づき各役員が行います。
- ・JIA単独会員の方々への説明は新たな会費が生じることから、これまでの当会の活動経緯や期待される活動成果を丁寧に説明し、新会への参加を薦めるのが望ましい。
- ・各役員の見解では、今回の意思確認により運営費の確保が期待される状況でもあり、内容次第では会費の変更（減額）も視野に入れた協議を行います。

②新会地域会規則及び細則（特に会費）の確認

各会員の方々への説明時の重要事項を下記とすることで改めて確認いたしました。

■旧CSA会員かつJIA正会員

これまで当会の活動への支援に敬意と謝意を表すると共に、引き続き「JIA千葉地域会正会員」として活動、支援して頂くことをお願いいたします。

会費はこれまでの事務所会費に加えて、「JIA千葉地域会費 ¥18,000」の納入をお願いいたします。

会費算定：代表者 地域会費(新) ¥18,000+事務所会費－(¥10,000×所属JIA正会員数)
所属スタッフ 地域会費(新) ¥18,000×所属JIA正会員数

■会友（旧CSA単独会員）

・新規則における会員種別では「会友」となります。

・会友となりますが、活動形態はこれまでと変わることはありません。

会費算定：事務所会費（これまで通りです）

・新会を契機にJIA正会員として本部登録し、建築家として広範な活動展開をお薦めいたします。

（申請書は事務局にありますのでいつでも郵送いたします。推薦者はいつでもスタンバイしています。）

会費算定：代表者 JIA正会員会費 入会金¥12,000+年会費¥51,000（本部会費¥45,000+支部会費¥6,000）+事務所会費+千葉地域会正会員会費（¥18,000）－（¥10,000×事務所所属JIA正会員数）

スタッフ JIA正会員会費+千葉地域会正会員会費¥18,000

■JIA単独会員

これまでJIA正会員の中には「本部・支部会費（¥51,000）を納入しているから地域活動費（事務所会費）の納入は不要であり、本部支部会費で地域会活動が行われているものと認識している。地域活動費の納入義務を知らなかった。」等々の声も聞いています。しかし「当会の活動は年間900万円を要する一方、JIA支部よりの活動費は約130万であり、その不足分を事務所会費及び旧賛助会費で充填してきた」ことをご理解頂きたいと存じます

- ・新会への移行に伴い、J I A千葉地域会正会員へ登録（所属）し、地域会活動を全国に発信しませんか。
- ・J I A千葉地域会正会員として登録（所属）する場合
 会費算定：代表者 地域会費（新） ¥18,000+事務所会費－（¥10,000×所属 JIA 正会員数）
 所属スタッフ 地域会費（新） ¥18,000×所属 JIA 正会員数
- ・J I A千葉地域会正会員として登録（所属）しない場合は、当地域会の活動には参加できません。
- ・県内及び県外在住かつ県以外在勤及び教育関係 J I A正会員
 会費算定：地域会 ¥18,000

■シニア会員（本部所属）

- ・地域会会友として豊富な知識・経験をとおして従前通り一緒に活動して下さることをお願いいたします。
 会費算定：事務所会費

連絡期限： 平成26年4月4日（金）とする → 次回臨時役員会で検証

③ 第3回千葉県建築展について

- ・2014年7月19日（土）～20日（日）きぼーる1Fアトリウム（予約済）
 開催時期については、開催準備に時間が要することから、「春の学生賞、秋の建築展」ではどうか。
- ・第1回は試行、第2回は大多喜、千葉学さんでやれたが、今回は目的とその為の方法を明確にし、全員で共有する必要ある。J I Aが公益法人化したイベントとしては、市民の役に立つと言う観点での内容になるか。

④ 総会の開催日について（5月30日）

【当日のタイムスケジュール】	13:00	役員打合せ	
	14:00	イベント企画	次回4/10までに案を持寄り
	15:30	総会	
	17:30	懇親会	

●総会の資料準備と期限の確認

①事業報告・事業計画 → 下書き：事務局・総務・会長 チェック：全役員
 事業計画を決めてから予算案を作成する

②決算報告・予算承認 → 下書き：事務局・財務・会長 チェック：全役員

③役員改選表 → 下書き：事務局・総務・会長 チェック：全役員

→ 4月10日（木）に臨時役員会を開催し、最終確認をする。

●総会案内の作成と送付期限

総会案内作成を5月10日の発送を目指す

●総会における企画の有無

総会前にイベント企画をやる事とする

①近年の受賞者プレゼンテーション（4・5人ー1時間程度）

②会員を講師にしての講演会（田中先生など）

③保存問題についてスライド説明（豊かな発想のリノベーションの紹介などがあればベスト）

A. 来年度の事業計画について

事務局は 次回4/10までに事業報告のサンプルを作成する

新事業計画は 新体制に相应しく新しい活動スタイルを提案できていなければいけないので、

次回4/10までに役員みんなが真剣にアイデアを持ち寄る。

☆Keyword 公益性（一般対象）のある事業
オカネになる事業
実動出来る事業
他団体との協働・交流

B. 総会のイベント企画について

役員は 次回4・10までに企画案を持寄って討議する

⑤ 各委員会の活動報告

特になし

⑥ その他